

## MRI棟完成! 新しいIMRI装置が導入されました。



写真1 :1.5テスラ超伝導型MRI装置(第1MRI室)

当院ではMRI棟完成に伴い、新しいIMRI装置:(写真1)  
1.5テスラ超伝導型MRI( Magnetic Resonance Imaging:磁気共鳴断層画像装置:HITACHI社製)を導入しましたのでご案内させていただきます。

### MRI検査とは

磁場と電波を用いて体内などの画像を撮影する装置を使う検査です。

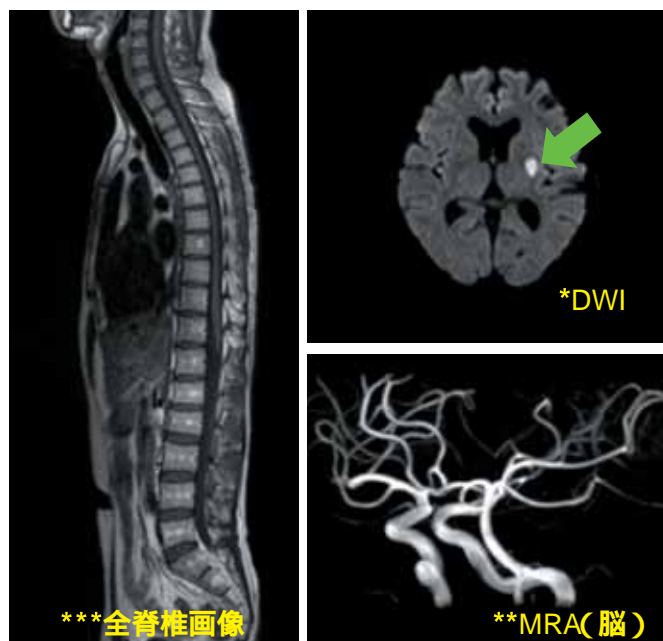
### 原理は?

体が持っている微量な磁気を、大きな磁石で電波をあて、コンピュータで計算し画像に再構成するとMRI画像になります。

### MRIの特長

放射線被曝の心配がなく、脳の中や脊椎など、CTが苦手とする部分の断面画像を撮影することができます。この度導入した新しいIMRI装置の1.5テスラとは、磁石の強さを表しており、従来型の5倍の磁場を発生させることで、**高性能、高画質**(きれいな画像)**撮影時間短縮**が可能となりました。しかし、撮影の時、大変大きな音がしますが、この音は磁場に高電圧をかけることで変化させるためであります。大きな音や部位により揺れが感じられる場合もございますが、検査に問題はありませぬので、ご安心ください。また一部の患者さんで(ペースメーカーや金属プレートなど体に装着されている方、アートメイクなど)検査が受けられない場合があります。詳しくは医師・放射線技師・検査技師などにお問い合わせください。

### 新しいMRI装置の画像



\*DWI:拡散強調画像(かくさんきょうちようがぞう diffusion weighted image)超急性期脳梗塞など梗塞部位の判定に有用な画像を指します。 \*\*MRA:磁気共鳴血管画像

\*\*\*全脊椎画像 = 頸椎・腰椎、各々の撮影から、脊椎全体の同時撮影が可能となりました。

## 臓器年齢診断ドックを始めます

当院では、検診・ドック室の新設および新しいMRI装置の稼働に伴い、臓器年齢診断ドックを始めます。

通常の診療が何らかの自覚症状のある人々に対して行われるのに対し、検診や人間ドックは一般には無症状の人々に対し、潜んでいる疾患やその危険因子を見つけるため行われるものです。

そして近年は脳ドックや血管ドック等、より専門性の高いものが出来ています。臓器年齢診断ドックはこの発想を更に進め、各臓器の状態を年齢という尺度で数値化することにより、健康度をより客観的に評価し、予防医学に対する意識を高めてもらうことを目的として行われるのです。

私の脳外科外来を例に取りましょう。脳MRI検査を施行し、「幸い現時点では特別な病気は無いようです。」と説明後、「しかし動脈硬化による所見が脳や血管に散見されますので生活習慣病に十分注意しましょう。」と説明してもあまり関心を持たれない方が結構おられます。しかし少し言い方を変え、「実際の年齢よりはちょっとだけ脳が歳とってるみたいです。」と付け加えると、「ええ、私の脳は歳とっているんですか？縮まっているということ？認知症になりませんか？」などと態度は一変します。このように脳の年齢というものに対する関心の高さが伺えます。実際、異常とは言えないまでも、実年齢よりやや脳萎縮が強い、脳白質の変化も強いといったケースでは認知症や脳卒中発症リスクが高い場合もあるため、脳外科外来でのMRI検査後にドックで脳年齢、血管年齢を測定し生活習慣の改善強化に対してしっかり指導を受けることが望まれます。

高血圧、高脂血症等、心血管疾患に対する危険因子が有りながら、なかなか食事療法や内服治療に消極的であった方々も、血管年齢を測定して実年齢より随分高かった場合にはこちらの指導に素直に応じてくれるようになります。同様のことは呼吸器外来において肺年齢を測定し高かった場合の禁煙意識、整形外科外来において骨年齢が高かった場合の骨粗鬆症に対する予防意識向上にもあてはまるようです。臓器年齢診断ドックはこれまで各科で行われていたこのような局所年齢診断を多臓器にわたって系統的に行い、それぞれの担当医からのコメントをもとに適切な生活指導や予防医療を提供するものです。主な項目は以下の物があります。

- 1 MRIおよび高次脳機能検査による脳年齢
- 2 ABI・CAVI測定による血管年齢
- 3 スパイログラムによる肺年齢



脳神経外科  
副院長 小川智也

アンチエイジングという言葉が流行したように、誰しも歳は取りたくありませんし、年齢より若く見られることはうれしいものです。これらの意識の根底には単なる長生きではなく、元気で長生きがしたいという思いがあると思います。実際の年齢は止めることが出来ませんので、その意味では私はアンチではなくグッドエイジングという言葉をお勧めしていますが、臓器年齢に関しては、例えば血管年齢などは高血圧、高脂血症治療や生活習慣の改善で若返る例も多々見られ、健康意識の増進とともに、病気治療に対する一層の励みとなります。皆様も是非一度、ご自分の年齢を臓器レベルで見直し、病気予防、健康増進にお役立て下さい。

\*予約お問い合わせは当院受付医事課まで

各診断コース	代表的な検査
脳ドック・脳年齢診断	MRI, MRA, 心電図, 脳波検査, 高次脳機能検査, 神経学的検査, 血液検査, 生科学検査
血管年齢診断	ABI(足首上腕血圧比)・CAVI(心臓足首血圧指数)
肺年齢・睡眠時無呼吸診断	スパイログラム(肺機能検査) 簡易睡眠時無呼吸症検査、呼気一酸化炭素濃度・血中酸素飽和度・胸部レントゲン

## 新しく職員としてお迎えしましたスタッフをご紹介します



臨床検査技士  
井澤 彩花



臨床工学技士  
中吉 一誠



社会福祉士  
石田 美穂



理学療法士  
森安 昭斗



理学療法士  
大喜多典子



理学療法士  
大山小侑里



理学療法士  
土居 幸輝



# 障害者雇用優良事業所認定証が授与されました



H24年4月29(日)サンポート高松で開催されました第32回 サンサン祭(障害者と市民、ボランティアが交流を深める集い)にて障害者雇用優良事業所として香川県知事から認定証を授与して頂きました。



## 各科外来一覧

2012年6月現在

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
整形外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
脳神経外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
泌尿器科	○	○			○	○	○		○	○		
皮膚科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
形成外科	○	○			○	○ 16:00					○	
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
リハビリテーション科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
乳腺内分泌科		○								○		
ペインクリニック						○						

診療時間は午前9時～12時30分、午後は1時30分～6時です。  
 祝日・日曜日・年末年始(12/31～1/3)は休診となっております。但し急患の場合はこの限りではありません。  
 手術・学会出張等の理由で変更する場合があります。

## 理念

わたしたちは患者様の立場に立った全人医療を行い  
 地域の皆様に愛され信頼される病院を目指します